# 1.要件定義書

### 1.1 システム概要

本システムは既存の EC サイトに統合する顧客管理システム(CRM)であり、顧客データを効果的に活用して、マーケティング効率の向上、顧客満足度の向上、売上増加を実現することを目的とする。

### 1.2 機能要件

#### 1.2.1 購買履歴の分析機能

- 基本機能
  - 顧客ごとの購入履歴の記録・表示
  - 購入商品カテゴリ、金額、頻度の分析
  - 顧客の購買傾向レポート生成
  - 商品推奨エンジンとの連携
- 分析指標
  - 顧客生涯価値(LTV)
  - 顧客獲得コスト(CAC)
  - 平均購入額
  - 購入頻度
  - 最終購入からの経過日数

### 1.2.2 顧客セグメント化機能

- セグメント区分
  - ・購入頻度による分類
  - ・購入金額による分類
  - ・購入カテゴリ別分類
  - ・RFM 分析による分類
  - ・休眠顧客の分類
  - ・カスタム複合条件による分類
- セグメント活用機能
  - ・セグメント別キャンペーン配信
  - ・セグメント別レコメンド表示
  - ・セグメント別ポイント付与率設定
  - ・セグメント別レポート作成
  - ・顧客対応時のセグメント情報表示

#### 1.2.3 ポイント管理機能

- ポイント付与
  - ・購入金額の1%
  - ・会員ランク別の還元率設定
  - ・誕生月など特定条件での特別ポイント付与
  - ・特定商品購入時のボーナスポイント付与
- ポイント利用
  - ・1 ポイント=1円として次回購入時に利用可能
  - ・ポイント残高のマイページ表示
  - ・有効期限の管理と通知
- ポイント分析
  - ・顧客別ポイント付与・利用履歴の分析
  - ・ポイント利用率の集計
  - ・ポイント施策の効果測定 (売上貢献度、再購入率)

#### 1.2.4 キャンペーン管理機能

- キャンペーン設定
  - ・セグメント別ターゲッティング設定
  - ・A/B テストによるキャンペーン効果の測定
- キャンペーン実行
  - ・メール、SNS 等による配信
  - ・EC サイト上でのバナー表示
  - ・顧客ごとのパーソナライズ表示
- キャンペーン評価
  - ・開封率、クリック率の集計
  - ・クーポン利用率の分析
  - ・売上貢献度の測定
  - ・費用対効果の評価(ROI 分析)

### 1.3 非機能要件

- 1.3.1 セキュリティ要件
- 個人情報保護法および GDPR 準拠
- SSL/TLS 通信の実装
- アクセス権限管理(役割ベース)
- データ暗号化(保存時および通信時)
- アクセスログ記録
- 定期的なセキュリティ監査

#### 1.3.2 パフォーマンス要件

- ・同時アクセス数 1,000 件以上に耐える設計
- ・顧客データ検索応答時間:2秒以内
- ・レポート生成時間:5秒以内
- ・月間データ処理件数:100万件以上対応

### 1.3.3 拡張性要件

- ・顧客数、データ量の増加に対応可能なスケーラブル設計
- ・新機能追加時のモジュール対応可
- ・外部 API 連携の柔軟性の確保
- ・多言語対応、多通貨対応の拡張性

### 1.4 システム連携要件

- 既存 EC サイトとの連携
  - 顧客基本情報連携
  - 購買データ連携
  - 認証情報連携
  - 商品情報連携
  - 外部サービス連携
  - メール配信サービス
  - SNS 連携
  - 分析ツール連携
  - 決済サービス連携

# 1.5 データ保護・プライバシー要件

- ・オプトイン/オプトアウト管理
- ・ 個人情報取扱同意の管理
- ・プロファイリングに関する説明と同意の取得
- ・セグメント分析に関する透明性の確保
- ・データアクセス制限の社内管理
- ・利用目的の明示と同意履歴の保存
- ・定期的なプライバシーポリシーの見直し

# 1.6 導入効果評価指標

・ 顧客継続率向上:前年比5%向上

· 平均購入額增加:前年比 10%向上

・休眠顧客の再購入率:前年比15%向上

・キャンペーン反応率:前年比 20%向上

・クーポン利用率:前年比10%向上

・顧客満足度:前年比10ポイント向上

・新規顧客獲得コスト:前年比 10%削減